

2025年3月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月20日

上場会社名 株式会社勸業ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 5573 URL https://www.doraku-holdings.co.jp
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西島 富久
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)滝安 美弘 TEL 03-5577-5333
中間発行情報提出予定日 2024年12月26日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期中間期の連結業績(2024年4月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,580	16.0	△9	—	4	—	12	—
2024年3月期中間期	1,362	△7.7	△7	—	△10	—	△0	—

(注) 中間包括利益 2025年3月期中間期 13百万円(—%) 2024年3月期中間期 0百万円(△99.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	21.98	—
2024年3月期中間期	△1.72	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,654	—	935	—	56.1	—
2024年3月期	1,561	—	927	—	58.9	—

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 927百万円 2024年3月期 920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	0.00	9.00	9.00
2025年3月期	0.00	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2. 2025年3月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	13.7	160	11.7	170	22.4	126	8.6	229.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	550,000株	2024年3月期	550,000株
2025年3月期中間期	一株	2024年3月期	一株
2025年3月期中間期	550,000株	2024年3月期中間期	550,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済は、個人消費やインバウンド需要の回復、企業の設備投資の増加など経済活動の正常化が進み、国内景気は穏やかな回復基調となりました。一方で、長引くウクライナ情勢及び中東情勢の不安定化や世界的な金融引締めに伴う景気の下振れ懸念、並びに円安の進行を背景とした資源及び原材料価格の高騰等の影響により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループが属するシステム開発事業分野におきましては、産業を問わずクラウド化・仮想化へと徐々にシフトしており、人手不足も背景に顧客企業におけるIT投資の拡大基調が続いております。また、人材の獲得競争・人員の流動化が一層進み、各種先端技術・プロジェクト管理を担う人材の増強は業界発展の要となっております。

当社グループのITシステム開発業務については、既存顧客との取引拡大に加え、新規顧客の開拓、新規ソリューション（企業経営管理ソリューション）の拡大を推進してまいりました。現在の主力業務である既存顧客との取引が堅調に推移し、新規ソリューションも小規模ながら拡大しております。ヘルスケア支援システム業務については、既存顧客からの売上の順調な伸びに加えて、新規顧客開拓も順調に推移しております。

なお株式会社IT働楽研究所の横浜事業所移転を実施し、当中間連結会計期間にて関連諸費用を計上しております。

以上のような背景のもと、当中間連結会計期間における売上高は1,580,109千円（前年同期比16.0%増加）、営業損失は9,915千円（前年同期は7,040千円の営業損失）、経常利益は4,334千円（前年同期は10,227千円の経常損失）、親会社株主に帰属する中間純利益は12,089千円（前年同期は946千円の親会社株主に帰属する中間純損失）となりました。

なお当社グループの報告セグメントはシステム開発事業のみであり、その他の事業は開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(ア) 流動資産

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ74,754千円減少し、1,042,253千円となりました。これは主として、売掛金が165,938千円減少、現金及び預金が58,135千円増加、仕掛品が46,677千円増加したことが要因であります。

(イ) 固定資産

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ167,662千円増加し、612,140千円となりました。これは主として、建物が93,724千円増加、ソフトウェアが33,385千円増加、工具、器具及び備品が26,487千円増加したことが要因であります。

(ウ) 流動負債

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ47,167千円増加し、658,030千円となりました。これは主として、未払金が86,000千円増加、1年内返済予定の長期借入金が46,461千円減少したことが要因であります。

(エ) 固定負債

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ37,345千円増加し、60,759千円と

なりました。これは主として、資産除去債務が27,799千円増加したことが要因であります。

(オ) 純資産

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ8,394千円増加し、935,604千円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する中間純利益12,089千円を計上、剰余金の配当4,950千円を実施したことが要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、542,397千円（前年同期は453,243千円）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は248,944千円（前年同期は10,149千円の使用）となりました。これは主に、売上債権の減少額165,938千円、減価償却費の計上41,557千円、法人税等の還付額22,282千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は139,398千円（前年同期は52,338千円の使用）となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出82,509千円、有形固定資産の取得による支出56,036千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は51,411千円（前年同期は28,305千円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出46,461千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2025年3月期）の連結業績予想につきましては、2024年5月30日に公表いたしました業績予想値からの変更はなく、売上高3,500百万円（前年同期比13.7%増）、営業利益160百万円（前年同期比11.7%増）、経常利益170百万円（前年同期比22.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益126百万円（前年同期比8.6%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	484,262	542,397
売掛金	549,350	383,411
仕掛品	16,324	63,001
前払費用	4,025	3,310
その他	63,045	50,295
貸倒引当金	-	△163
流動資産合計	1,117,007	1,042,253
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	35,891	129,615
工具、器具及び備品（純額）	14,908	41,396
有形固定資産合計	50,800	171,012
無形固定資産		
ソフトウェア	183,462	216,847
ソフトウェア仮勘定	26,275	20,825
無形固定資産合計	209,737	237,672
投資その他の資産		
関係会社株式	21,032	21,032
繰延税金資産	41,336	60,370
その他	121,571	122,052
投資その他の資産合計	183,941	203,455
固定資産合計	444,478	612,140
資産合計	1,561,486	1,654,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	161,027	169,991
1年内返済予定の長期借入金	121,465	75,004
未払金	98,153	184,154
未払費用	21,513	27,298
未払法人税等	749	477
未払消費税等	17,362	12,810
賞与引当金	118,053	129,499
資産除去債務	6,186	6,206
その他	66,351	52,588
流動負債合計	610,862	658,030
固定負債		
資産除去債務	23,414	51,214
繰延税金負債	-	9,545
固定負債合計	23,414	60,759
負債合計	634,276	718,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,500	42,500
利益剰余金	877,900	885,039
株主資本合計	920,400	927,539
非支配株主持分	6,808	8,064
純資産合計	927,209	935,604
負債純資産合計	1,561,486	1,654,393

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,362,750	1,580,109
売上原価	899,242	1,054,407
売上総利益	463,507	525,702
販売費及び一般管理費	470,547	535,617
営業損失(△)	△7,040	△9,915
営業外収益		
受取利息	2	44
受取配当金	307	1
助成金収入	682	10,522
為替差益	-	3,414
その他	987	605
営業外収益合計	1,979	14,587
営業外費用		
支払利息	122	337
為替差損	5,044	-
営業外費用合計	5,166	337
経常利益又は経常損失(△)	△10,227	4,334
特別損失		
投資有価証券売却損	4,383	-
特別損失合計	4,383	-
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△14,610	4,334
法人税、住民税及び事業税	477	477
法人税等調整額	△15,221	△9,488
法人税等合計	△14,743	△9,010
中間純利益	132	13,344
非支配株主に帰属する中間純利益	1,078	1,255
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△946	12,089

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	132	13,344
中間包括利益	132	13,344
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△946	12,089
非支配株主に係る中間包括利益	1,078	1,255

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	42,500	766,807	809,307	4,181	813,488
当中間期変動額					
剰余金の配当		△4,950	△4,950		△4,950
親会社株主に帰属する 中間純損失 (△)		△946	△946		△946
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				1,078	1,078
当中間期変動額合計	-	△5,896	△5,896	1,078	△4,817
当中間期末残高	42,500	760,910	803,410	5,259	808,670

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	42,500	877,900	920,400	6,808	927,209
当中間期変動額					
剰余金の配当		△4,950	△4,950		△4,950
親会社株主に帰属する 中間純利益		12,089	12,089		12,089
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)				1,255	1,255
当中間期変動額合計	-	7,139	7,139	1,255	8,394
当中間期末残高	42,500	885,039	927,539	8,064	935,604

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	△14,610	4,334
減価償却費	34,680	41,557
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,135	163
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,671	11,446
受取利息及び受取配当金	△309	△46
投資有価証券売却損益 (△は益)	4,383	-
支払利息	122	337
助成金収入	△682	△10,522
売上債権の増減額 (△は増加)	71,126	165,938
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△104,795	△45,686
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,232	8,964
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,570	△4,551
その他	41,625	45,252
小計	9,395	217,187
利息及び配当金の受取額	309	46
利息の支払額	△122	△337
助成金の受取額	682	10,522
法人税等の支払額	△30,635	△756
法人税等の還付額	10,220	22,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,149	248,944
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,558	△56,036
無形固定資産の取得による支出	△55,059	△82,509
投資有価証券の売却による収入	6,117	-
保険積立による支出	△389	△389
敷金の差入による支出	-	△462
長期前払費用の取得による支出	△1,447	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,338	△139,398
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△23,355	△46,461
配当金の支払額	△4,950	△4,950
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,305	△51,411
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△90,793	58,135
現金及び現金同等物の期首残高	544,036	484,262
現金及び現金同等物の中間期末残高	453,243	542,397

（5）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループは、システム開発事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。